

東京からはソメイヨシノが満開のニュース。関西ではようやく開花宣言。

狭いようでいて日本も広いですね。

ミグリーフケア Side by Side 「さばさ」 ㄱ のメールマガジン第 15 号をお届けします。

目次-----

- 1) スタッフのつぶやき
- 2) グリーフ体験談
- 3) イベントのご案内
- 4) メルマガについて
- 5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

1) スタッフのつぶやき

堀ちえみさんの闘病が発表されたとき、一瞬、子どもに母親の思わしくない重大な病状を説明するかどうかという議論がおこりました。一瞬だったのが残念です。

メルマガ掲載中、次回講演の演者である柳川さんは、8歳の時、お母さんの病状を理解したのでしょうか。その死は柳川さんの人生にとってどういう影響を与えたのでしょうか？

メルマガにもつづられています。ぜひ、講演会で、柳川さんの語ることを聞いてみてください。小さなお子さんのいる患者さんが亡くなりつつあるとき、そのお子さんにどう接するのがいいのでしょうか？

一緒に考える場にしたいと思っています。

2) グリーフ体験談

【亡き母と生きてきた私の物語 ～母の年齢になって綴るグリーフ～】

柳川由布子さん

(看護師／スピリチュアルケア師)

(承前)

気づけば、いつしか自分の気持ちを抑え、我慢する癖がついていました。祖母や父、周りを心配させないように、そして自分を守るための子どもなりの術だったのかもしれませんが。

日々の生活の中で、傷ついたこと、悲しかったこと、寂しかったこと、楽しかったこと、嬉しかったこと。

そうした「感情」を飲み込んで自分の中に収めていました。

話を聴いてくれる「誰か」がいてくれたら……。

「こうした想いを抱えている人は私ひとりじゃない。きっと、同じ空の下のどこかにいるはず。きっと今辛くても、大きくなって笑って話せる未来があるはず」

これが私が生き抜くために見つけた、自分に唱え続けた言葉です。

仕事で忙しかった父とは、決して濃密な親子関係が築けていたわけではありません。母がいなくなって、私の世界に突然現れてきた「父」という存在にどう接していいかわからなかったほどです。

今思うと、父も子育ても家のこともゼロからのスタートで自分のこと以上に一生懸命してくれていたのだと感じます。しかし、当時は鬱陶しく感じることもありました。

たとえばある時、学校で「裁縫セット」が必要になりました。必要なものだけ注文すれば良かったのですが、父は全てにチェックを入れ注文してしまいました。私は、自分だけ全部チェックしていることが恥ずかしく、使わないものが勿体無く、嫌でした。父は裁縫とは無縁なので、仕方がないんですけどね。

大学へ進んだのを機に私はひとり暮らしを始め、そのまま就職しました。

ある日のこと、通勤電車の中で見かけた広告が目にとまりました。それは、福知山線の脱線事故を契機として設立された「JR西日本あんしん社会財団」が、「事故や災害等によって被害を負った方々等に対する精神的・身体的ケアの増進に関わる活動」の一環として開催している、公開講座の案内でした。

そこで初めて「グリーフケア」という言葉に出会いました。母の死によって自分の中に生じたのは、「グリーフ」というものだったのか——8歳のわたしが扱いかねていた「何か」の輪郭を、ようやく掴むことができた思いでした。

(続く)

3) イベントのご案内 (予告なく変更することがあります)

■講演会&ワークショップ

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/news-event/>

・2019年4月13日(土曜日) 母を亡くした悲しみの先に～声なきこどもの声～ 【さばさ】

演者：柳川由布子

日時：4月13日(土曜日) 14:00～16:30

場所：大阪産業創造館 (<https://www.sansokan.jp/>)

参加費：事前決済¥3,500 当日決済¥4,000 小学生以下 無料(要連絡)

☆お問い合わせフォームかメールでの事前連絡+当日メルマガ提示で、当日決済から¥1000引き

他の割引との併用はご容赦ください。

・2019年9月29日 緩和救急～自分の人生、どう生きる?～ 【わんまいる】

演者：林寛之医師 福井大学医学部附属病院 救急総合診療部 教授

日時：2019年9月29日(日) 14:00～16:00 定員100名

場所：新大阪丸ビル別館 (<http://marubiru-bekkan.com/>)

参加費：事前決済 3,500円 当日決済 4,000円 小学生以下 無料(要連絡)

☆お問い合わせフォームかメールでの事前連絡+当日メルマガ提示で、当日決済から¥1000引き

他の割引との併用はご容赦ください。

・2020年4月18日(土) 「心理療法のプロが語る親の死」(仮題) 【さばさ】

演者：江夏亮さん

日時：2020年4月18日(土) 14:00～16:00 定員90名

個人面談：2020年4月19日(日) 若干名 詳細未定

場所：未定

参加費：未定

4) メルマガについて

■発行 不定期発行です。

■転送など

当メルマガは、グリーンケアがお役に立ちそうな方、そして、グリーンケアに興味がある方へ、
転送していただければ嬉しいです。抜粋・転載はご遠慮くださいませ。

■登録・解除

当メルマガは下記よりご登録することができます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1514348464186643>

ご登録していただくと、御礼のメールが配信されます。PDF ファイル付きです。

迷惑メールに入ってしまうことがありますので、ご確認ください。

登録時に提供していただいた氏名・住所などの情報は、風と虹の診療所の設立に関し、主に統計をとるために利用させていただきます。

また、下記より解除することもできます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1514348464186643&m=d>

■バックナンバー

風と虹の診療所設立準備委員会の HP の「メールマガジン」からご覧いただけます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mail/>

■大切な人を病気で亡くされた方の体験談を募集しています。

ご協力いただける場合は「風と虹の診療所設立準備委員会」の HP にある

「お問い合わせ」からご連絡ください。

(当方で加筆・修正させていただくことがあることを御了承ください)

5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

グリーフケア Side by Side 愛称「さばさ」と
生きるための死への準備教育 (death education) 生老病死 愛称「わんまいる」は
風と虹の診療所設立準備委員会がプロデュースしています。

風と虹の診療所設立準備委員会

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/>

Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kazetonijclinic/>